

## 第7次宮城県地域医療計画

### 【目指すべき方向性】

### 【現状と課題】

- 1 宮城県の災害医療の現状
  - (1) 過去の災害発生状況
  - (2) 災害拠点病院
  - (3) 災害医療コーディネーター
  - (4) 災害派遣医療チーム（DMA T）
  - (5) 災害派遣精神医療チーム（D P A T）
  - (6) 医療救護班・歯科医療救護班・薬剤師班の派遣
  - (7) 通信・情報網の整備
  - (8) 災害時の医薬品等の供給体制
  - (9) 防災マニュアル・業務継続計画（BCP）の整備、訓練
- 2 保健衛生対策
- 3 原子力災害医療・特殊災害医療について

### 【災害医療機能の現況】

### 【施策の方向】

- 1 大規模災害時の医療救護体制の強化
- 2 DMA T・災害医療コーディネーター等の養成の推進
- 3 災害対応訓練・研修の推進
- 4 中長期の避難に対応できる体制の構築
- 5 医療依存度の高い要配慮者対策
- 6 原子力災害医療・特殊災害対策

## 第8次宮城県地域医療計画（案）

### 【現状と課題】

- 1 宮城県における過去の災害発生状況
- 2 医療提供体制の現状と課題
  - (1) 大規模災害時医療救護活動マニュアル
  - (2) 保健医療福祉調整本部
  - (3) 災害拠点病院
  - (4) 災害拠点病院以外の病院
  - (5) 災害医療コーディネーター
  - (6) 災害時小児周産期リエゾン
  - (7) 災害派遣医療チーム（DMA T）
  - (8) 災害派遣精神医療チーム（D P A T）
  - (9) 災害支援ナース
  - (10) 保健医療活動チームの派遣
  - (11) 災害時の医薬品等の供給体制
  - (12) 災害薬事コーディネーター
  - (13) 通信・情報網の整備
  - (14) 保健衛生対策
  - (15) 原子力災害医療・特殊災害医療

### 【災害医療機能の現況】

### 【目指す方向性】 【施策の方向】

- 1 大規模災害時の医療救護体制の強化
  - (1) 大規模災害時医療救護活動マニュアルに基づく対策及び関係機関の連携
  - (2) 災害拠点病院
  - (3) 災害拠点病院以外の病院
  - (4) 災害医療コーディネーター
  - (5) 災害時小児周産期リエゾン
  - (6) 災害派遣医療チーム（DMA T）
  - (7) 災害派遣精神医療チーム（D P A T）
  - (8) 災害支援ナース
  - (9) 保健医療活動チーム
  - (10) 災害薬事コーディネーター
- 2 中長期の避難に対応できる体制の構築
  - (1) 救護所・避難所等における保健衛生対策
  - (2) 医療依存度の高い要配慮者対策
- 3 原子力災害・特殊災害に対応できる医療体制の構築
  - (1) 原子力災害医療対策
  - (2) 特殊災害医療対策

## 主な変更点等

【1 過去発生状況】  
○項目を整理し、繰り上げ

【2 現状と課題】  
○大規模災害時医療救護活動マニュアルの項目を追加  
○国指針等に合わせ、下記のとおり項目を整理  
①保健医療福祉調整本部、災害拠点病院以外の病院、災害時小児周産期リエゾン、災害支援ナース、災害薬事コーディネーターを追加  
②医療救護班等を保健医療活動チームに修正  
③保健衛生対策及び原子力災害医療・特殊災害医療を繰り下げ

【目指す方向性】  
○記載順を整理（計画全体指示）

【施策の方向】  
○【現状と課題】に合わせて項目を整理して記載